

令和6年度 数学科 「数学C」 シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 理系 3年D～G組
教科書	数学C（数研出版）	副教材等	4STEP数学Ⅲ+C[ベクトル・複素数平面・式と曲線]（数研出版）

1 学習の到達目標

平面上の曲線と複素数平面についての理解を深め、知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し表現する能力を伸ばすとともに、それらを積極的に活用する態度を育てる。

2 学習の計画

学期	月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
前期	4	第4章 式と曲線	2次曲線	1 放物線 2 楕円 3 双曲線 4 2次曲線の平行移動 5 2次曲線と直線 6 2次曲線の性質	・定期考査や小テスト ・日々の授業や学習における行動観察 ・提出物
	5				
	6	第1回考査			
	7	第3章 複素数平面		1 複素数平面 2 複素数の極形式と乗法・除法 3 ド・モアブルの定理 4 複素数と図形	・定期考査や小テスト ・日々の授業や学習における行動観察 ・提出物
	8 9				
		総合演習		総合演習問題	・定期考査や小テスト ・日々の授業や学習における行動観察 ・提出物

学期	月	単 元 名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料
後 期	10	総合演習		総合演習問題	・定期考査や小テスト ・日々の授業や学習における行動観察 ・提出物
	11				
	12	第3回考査			
	1	総合演習		総合演習問題	・小テスト ・日々の授業や学習における行動観察 ・提出物

3 評価の観点

知識・技能	2次曲線・複素数平面の考えについての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
思考・判断・表現	数の範囲や式の性質に着目し、等式や不等式が成り立つことなどについて論理的に考察する力、複素数平面上について構成要素間の関係に着目し、方程式を用いて図形を簡潔・明瞭・的確に表現したり、事象を数学的に考察したり、問題解決の過程や結果を振り返って統合的・発展的に考察したりする力を養う。
主体的に学習に取り組む態度	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から評価規準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など）

<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて予習・復習をすることを心掛けましょう。特にわからないことを次に持ち越すことは絶対にしないように。基礎をおろそかにして発展的な内容は理解は望めません。 ・問題演習に積極的に取り組むようにしましょう。できる問題をしっかりと解きましょう。
--